

農業問題について

【質問】 燃料や各種資材の高騰で、農家経営が大変苦しいが対策は考えているか。  
【部長】 JA等と連携して対策をして行きたい。



稲刈り(常盤)

集落合併について

【質問】 少子高齢化が進み、集落維持が困難な所が増加している。合併交付金を出して集落合併を進めてはどうか。  
【市長】 行政で協力できるところは、協力して行く。合併交付金は検討して行く。

福祉灯油支援事業の執行率の低い理由は？  
早く対応したい、該当者の把握が不十分だった。



久保田幸治議員

【質問】 19年度決算の中の福祉灯油支援事業に1千万円を計上してあるが決算では340万円となっている。予算に対して、また他の事業と比較しても、執行率が異様に低く、これはどのような理由によるものなのか。また、当初1千万円を計上した理由は。更に20年度補正予算には450万円計上されている。19年度予算1千万円に比べ550万円の減額の理由は。また支給該当者把握の方法は。  
【市長】 19年度末灯油の高騰に早く対応したいとの思

いから、該当者の把握が不十分だった。議会に提案するにはしつかりとした裏付けをもって提案しなければと反省している。  
【部長】 短期間のため、把握する時間がなかった。本年補正予算450万円は昨年実績に対比して計上している。

循環型社会に向けての取り組み

【質問】 NPO、団体等がてんぷら廃油を燃料化する事業に取り組む場合は、飯山市としてどの様な取り組みをするのか。  
【市長】 深く検討する時期と思う。化石燃料に代わる対策としての方向へ進める。取り組みには研究費用



廃油を燃料としている給食配給車：群馬県渋川市

も必要なので対策を取って行く。  
【部長】 廃油の回収は今もやっている、今後も様々な相談に乗って行く。

湯滝温泉の経営状況と組織形態



水野英夫議員

【質問】 飯山市振興公社は、地域の活性化と地域振興には大変重要な役割を担っているが、そのうち収益事業を行う湯滝温泉の経営状況と組織形態についてお聞きしたい。  
【市長】 通常の出資者による理事会、区長会、議員等による評議委員会の他に関係団体など10名による運営委員会がある。また経営状況についてはここ近年は減価償却をしなければ、ほぼトントンである。



いいや湯滝温泉(岡山・上境地区)

【質問】 運営委員会についてはそろそろ役目を終えているのではないかと。また、入場者が近年5万人強と安定している。市費を投入するのであれば料金を改定すればどうか。近隣の民間営業に支障をきたすようでは良くない。また、可能であれば早めに民営化してはどうか。  
【市長】 運営委員会については円滑に事業が進むよう検討していきたい。また、継続的に運営を引き受けてくれる企業があれば民営化をしていきたい。

治水対策について

【質問】 千曲川の治水対策について、何点か詳細をお聞きしたい。湯滝橋下流の無堤地区解消と、湯滝橋付近の河床、狭窄部の本格的な掘削は何時ごろできそうなのか。  
また、今井川の内水排水ポンプ車の設置については、設置場所を含めどのような状況かお聞きしたい。  
【市長】 桑名川区間の築堤については26年度の予定。下境の築堤については現在県とJRと協議中。県単のため時間が掛かるが、早期完成に向け要望していきたい。

狭窄部の掘削については今後策定される整備計画に盛り込むよう要望していきたい。  
今井川の内水排水ポンプ車については、まず今年度遊水地の測量と設計、用地買収。21年度は遊水地の整備、22年度に排水ポンプ車の配備の予定。  
なお配置場所については建設事務所の予定。

市長の政治姿勢・国の経済財政改革に基本方針2008「骨太方針」について



小林喜美治議員

【質問】 この方針は、次年度の予算編成の内閣方針であるとともに、中期的な基本方針を示すものであり、全体を貫く特徴は、アメリカと財界に奉仕する自民党政治の基本路線、「構造改革」路線にある。社会保障費を大きく抑制・削減する一方、消費税の大増税と、地方財政の縮減などを特徴としている。この方針は、住民の暮らしと地方財政にとって大きなかわりがあると思うので、市長の見解をうかがいたい。  
【市長】 いま国の政治が大きく変わろうとしている。キャッチフレーズ的なことは

立派なことを言っているが、これが本当に地方財政を潤していくのか、地方が元気を出していけるのか、不審に思っている。市民に願っている税金、交付金だけでは活性化は図られない。これからの国の動きをしつかり見ていきたい。

後期高齢者医療制度について

【質問】 4月の制度発足以来、多くの皆さんの怒りを呼び、制度の廃止を訴える声はさらに広がっている。8月15日には3回目の保険料の天引きが行われ、全国で約823万人がその対象者となり、65歳から74歳の国保保険料も、約53万人の方が年金から天引きされた。

国による保険料軽減の特別対策がこの10月に始まるが、これによる所得割5割軽減の対象者と均等割8.5割軽減の対象者について、飯山市ではどのくらいとなるのかお尋ねしたい。  
【部長】 国の特別対策における平成20年度の軽減拡大の対象者数は、6月末時



高齢者スポーツ大会(市民体育館)

全国学力テストの結果と今後の取り組み



坂原シモ議員

点の保険料算定の数字では、全体で約1750人、所得割5割のみは約250人、均等割8.5割のみは約1760人、両方とも対象となる方は約50人と承知している

【質問】 全国学力学習状況調査の結果について、市内の小中学校の結果と今後

への取り組みについて伺いたい。  
【教育長】 本市の小中学校ともに平均正答率はほぼ全国並みであり、概ね到達と捉えている。しかし「知識活用力」の平均正答率が低く全国同様その強化に努めて行く必要がある。  
【質問】 この学力調査をすることによって市内の各学校と国、県とのおよその傾向が把握でき現場の指導に生かされると思うが、テストの結果を見て一喜一憂するのではなく、児童生徒の本気でやれるような先生との信頼関係につながるものが大切と思う。この調査について賛否両論があるが、市としてどのようにお考えか伺いたい。  
【教育長】 自校の課題を把握し、指導改善を図って行くための有効な機会と捉えて今後も実施して行きたい。  
【質問】 テストありきでなく生徒間の学力差をどう底上げしてゆかお考えを伺いたい。  
【教育長】 日々の授業や指導の改善を通して子供達が